

# 佐久市老連会報

発行所  
 佐久市老人クラブ連合会  
 佐久市猿久保248-1  
 ☎0267-67-5575  
 発行人 花岡 文夫  
 制作  
 (株)平成出版  
 群馬県前橋市元総社町954-8  
 ☎027-253-3731  
 印刷所 朝日印刷工業(株)

## 浅科支部

### 中学生との 世代間交流

～講話や囲碁・将棋体験  
を通し交流を深める～



囲碁・将棋体験

平成29年10月17日、浅科中学校  
 1年生を対象に世代間交流事業が  
 開催され、佐久市老連浅科支部会  
 員が講師として参加しました。  
 交流事業の中では、町田俊一さ  
 んによる「佐久の昔話」の講話や、  
 会員の指導による「囲碁・将棋」

体験、浅科地区社会福協議会によ  
 る民謡と絵手紙の体験が行われま  
 した。  
 講話では、町田さんが子供の頃  
 の学校や家庭生活、戦争時の体験  
 などが話され、生きるために培っ  
 てきた知恵や技術、また平和の尊



講話「佐久の昔話」



さが呼びかけられ、生徒は真剣に  
 聞き入っていました。  
 また、囲碁・将棋の体験では、  
 対局の基本について学んだ後、実  
 際に対局。戸惑う場面も見られま  
 したが楽しみながら囲碁や将棋の  
 魅力にふれていました。

# 新年のごあいさつ



佐久市老人クラブ連合会  
会長 花岡 文夫

明けましておめでとうござ  
います。  
平成30年が皆様にとりまし  
て、良い年になりますことを  
お祈りしております。本年も  
引き続き、佐久市老連の発展  
のために頑張りますので、ご  
協力よろしくお願いいたしま  
す。

には県老連事業にも参加をい  
ただき、誠にありがとうございます。  
さて、日本の平均寿命は年々  
伸びており、世界屈指の長寿  
国です。県平均寿命は、女性  
は87・67歳（全国1位）、男性  
は81・75歳（全国2位）です。  
長寿の要因は野菜の摂取が多  
い、趣味や仕事など生きがい  
を持つて生活をしていること  
が長生きに結びついているよ  
うです。  
しかし、一人暮らしの高齢  
者も年々増えております。こ  
の方々のうち、4、5日会話  
をしていない方が50%、半月  
近く会話のない方は20%もお  
られます。楽しく過ごすはず  
の老後を寂しい思いの人生に  
させないためにも、この方々  
も含め、皆様の熱意で老人ク  
ラブに入会をお勧めしてい  
だきたいと思えます。行政で  
は目や手の行き届かない不十  
分な分野に対して、老人クラ  
ブ独自の活動が必要な時代を  
迎えております。今こそ老人  
クラブの存在感を示す時です。  
結びに、各クラブの益々の  
ご発展と、会員皆様のご健康  
で更なるご活躍をされること  
を祈念申し上げます、新年のご  
挨拶いたします。

# 新年のごあいさつ



佐久市長  
柳田 清二

新年明けましておめでとう  
ございます。  
佐久市老人クラブ連合会の  
会員の皆様におかれましては、  
清々しい新春を迎えられたこ  
とと心からお慶び申し上げます。  
また、平素より市の福祉行  
政はもとより、市政発展のた

動に取り組まれておりますと  
ともに、皆様が長年培われた  
豊富な知識や経験を活かされ、  
生きがい豊かな老人クラブ活  
動を展開し、高齢者福祉の進  
展に大きな成果を上げられて  
おりますことに深く敬意を表  
します。  
さて、皆様もご承知のとおり、  
少子高齢化、人口減少、地域  
のつながりの希薄化など、社  
会情勢が日々変化し続けてい  
る中、「幸福・安心・満足」な  
どを実感できるまちづくりが  
求められております。  
お互いを思いやり、助け合い、  
ささせていただきます。

め格別なるご理解ご支援を賜  
り心より厚く御礼申し上げます。

佐久市老人クラブ連合会に  
おかれましては、「のぼそう！  
健康寿命、担おう！地域づく  
り」を全国共通のメインテー  
マとし、生きがいづくり・健  
康づくりなど多岐にわたる活

老人クラブ連合会の皆様  
は、引き続き地域福祉の牽引  
役として、活力ある地域づく  
りにご協力いただきますよう  
お願い申し上げます。

年頭にあたり、佐久市老人  
クラブ連合会の更なるご発展  
と、会員の皆様の益々のご活  
躍とご多幸をご祈念申し上げ  
まして、新年のごあいさつと  
させていただきます。

新年のごあいさつ



副会長  
(臼田支部長)  
井出 清一

平成30年、明けましておめでとうございませう。

どなた様も恙なく新春を迎えられたことと心よりお慶び申し上げます。

昨年12月3日、元自民党幹事長の石破茂氏が講演に見えられ、佐久市の発展は佐久市が考えることであつて、霞が関に任せておいても駄目だという趣旨の話がされたようですが、この事は老人クラブにも言えることで、年々会員数減少の中でどうしたらいいのか大きな課題です。

老人クラブが出来た頃は、人も社会も時代も違つてきました。

今年も戌年。そして「笑」という字は、犬が竹藪から笑つて出てきたから「笑」という字が出来たとか。腹の底から笑えるような、戌年になるといいですね。

そして、炬燵は暖かいです、人の集まりは心も暖かくなります。家に閉じこもることなく、クラブ活動をはじめ、様々な集まりに参加していただきますようお願いいたします。

私も健康に留意し、会の発展のために頑張つてまいりたいと思ひます。

結びに、会員皆様のご健勝ご多幸を祈念申し上げ新年のご挨拶とさせていただきます。



副会長  
(浅科支部長)  
山浦 力

新年明けましておめでとうございませう。

旧年中は、市老連事業をはじめ支部・単位クラブ活動に精力的にご参加いただき誠にありがとうございました。

さて、100歳時代を迎えようとしている現代において、健康寿命をいかに伸ばすかが課題となっております。老人クラブにおいては軽スポーツ活動や芸能、各地域における奉仕活動など生きがい活動に取り組んでいるところでございます。会員皆様におかれましては、引き続き健康に留意され、地域を牽引していく存在としてご活躍願くとともに、一人でも多くの仲間と活動を共にするため、会員増強活動にもお力を貸していただければとお願い申し上げます。

また、交通事故や振り込め詐欺など高齢者が被害に遭うニュースが多く見られます。大切な命を交通事故で落とすことなく、また大切な財産をだまし取られることのないように、日頃から注意をしていきたいと思います。

結びに、平成30年が会員皆様にとりまして、輝かしい1年となることを祈念申し上げます、新年のご挨拶といたします。



副会長  
(女性部長)  
依田よし子

会員の皆様におかれましては、健康に新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

急速に進む高齢化社会の中で、介護予防や日常生活支援総合事業等、多様なサービスが求められる今日、私たち自身も老人クラブの活動経験を活かした社会的貢献や仲間づくりの輪を広げていく取組は大変重要であると思ひます。私の単老では、花いっぱい潤いのある地域づくりに少しでもお役に立てればと、例年街道沿いに花壇づくりに励んでおります。また、いつも集まりでは体操やお茶会で終わってしまひますが、今回はお弁当を持参し、その後歌に体操、そして最後に各自に漢字一字で一年の感謝を書き、その理由をスピーチしました。普段人前で話すことのない方々が、皆笑顔で語る姿とても素敵に思ひました。

また、戌年にちなんだタオルのワンちゃんづくりもいたします。会員の皆さんが新しい取組にも前向きに取り組んでくださつていふことに感謝です。

私たち老連は、知恵を振り絞り少しでも心に残る活動を実践していこうと意気込んでいます。そして、地域の皆さんに親しまれる老連を目指し、会員一丸となつて頑張つていきたいと思います。



## 第12回 佐久市老人クラブ連合会大会

～のぼそう！健康寿命、担おう！地域づくりを～

平成29年11月21日 佐久市福祉総合センター

健康長寿とともに仲間づくりの輪を広げ、クラブの活性化を図ることを目的に、平成29年11月21日、第12回佐久市老人クラブ連合会大会が開催されました。

開催にあたり挨拶に立った花岡会長は、「一人暮らしで外出をせず、そのため会話をする機会のない高齢者が多くなっています。そのような中、私たち老人クラブが率先して行動し、交流を図っていくことが大切となります。会員の皆様におかれましては、「健康・友愛・奉仕」の三信条を通し、よりよい地域づくりに取り組んでいただきたい」と述べました。



理事  
飯島順子さん

### 大会宣言

一、地域の高齢者とともに生きがいと健康づくりを推進し、健康長寿を目指します。

二、友愛・奉仕活動など社会に貢献する活動を推進します。

三、次世代や関係機関と連携し、安全・安心の住みよい地域づくりを目指します。

四、高齢者の知識・経験、活力を生かす場づくり・機会を広げます。

五、全国100万人会員増強運動に呼应し、仲間を広げる加  
入促進活動を推進します。

「のぼそう！健康寿命、担おう！地域づくりを」のメインテーマのもと、次の実践の誓い、ここに宣言します。  
(前文略・一部抜粋)

大会では、老人クラブ育成功労者表彰など各種表彰や芸能発表会などが行われました。芸能発表会では、8グループより歌や踊りなどが披露され、舞台上に素晴らしい芸能の華を咲かせていました。

大会の最後には、5事項の実践を誓う大会宣言の採択が行われ、満場一致の拍手により可決。健康づくりや社会貢献活動の推進をはじめ高齢社会の発展に向けて決意を新たにしました。

# 第12回佐久市老人クラブ連合会大会 芸能発表会



佐久

下平尾寿倶楽部 銭太鼓「お祭りマンボ」ほか

浅科

八幡老人クラブ  
扇日記会  
踊り「お手を拝借」ほか



白田

西川扇紫長社中  
踊り「古城」ほか



## 表彰

(敬称略)

### ◇佐久市老人クラブ連合会

#### ○老人クラブ育成功労者

・原寿クラブ前会長

内井 實

・駒寄さくら会前会長

山浦 清利

・本町寿会前会長

荻原 義弘

・下越老人クラブ再生会前会長

高橋 敬治

・中込三家樂友会前会長

小林 宇志夫

#### ○老人クラブ育成協力者

・西本町百歳会前女性部長

青木 テル子

・前山北中圓寿会前女性部長

新海 節子

・杉の木長寿会前女性部長

工藤 時代

・下越老人クラブ再生会前女性部長

佐々木 君江

・上原老人クラブ常和会前女性部長

吉澤 初江

### ◇長野県老人クラブ連合会 (伝達)

#### ○会員加入促進活動優良老人クラブ

・下平尾寿倶楽部

#### ○退任役員表彰

・中小屋弥生会

・下原老人クラブ老功会

・八幡老人クラブ千歳会

#### ◇長野県知事表彰

#### ○前任役員表彰

・前佐久市老人クラブ連合会会長

前原老連評議員

高見澤 秀明

## 佐久市老人クラブ連合会

# 第12回市老連ゲートボール大会

平成29年9月26日 駒場公園多目的広場

平成29年9月26日、駒場公園多目的広場において、市老連ゲートボール大会が開催され、8チーム、約50名の会員が参加しました。

社協会長、ゲートボール連盟会長、花岡会長の3名による始球式を合図に競技の幕が開けられ、2コートに分かれ、総当たり戦で順位が競われました。

目まぐるしく変わる戦況に合わせて考えられた戦略と、日頃の練習の成果で磨き上げたボールコントロールで、互いに一歩も譲らない一進一退の好勝負が繰り広げられていました。



競技の結果、パーフェクトゲームを含む3戦全勝を果たした上塚原が2連覇を果たして優勝に輝きました。

**競技結果**  
優勝 上塚原  
準優勝 白山GBクラブ  
第3位 泉野泉寿会



# 第58回長野県老人クラブ大会

平成29年10月26日 駒ヶ根市文化会館

第58回長野県老人クラブ大会が、「のばそう！健康寿命、担おう！地域づくりを」をテーマに、平成29年10月26日に、駒ヶ根市文化会館で開催されました。

佐久市老連からは、役員10名が参加し、式典において前佐久市老連会長・前県老連評



記念講演は、独立行政法人国際協力機構駒ヶ根青年海外協力隊訓練所の佐藤利春氏により、シニア海外ボランティア「アセロンティとカレーの国」と題し、海外での活動について、日本では体験できない色々な事例を踏まえて講演がありました。



### ■お詫びと訂正

佐久市老連会報第25号5頁「佐久市老人クラブ連合会単位クラブ会長・女性部長」の記事中におきまして誤りがございました。

「原老人クラブ再生会」とありましたのは「原老人クラブ」、「下越老人クラブ」とありましたのは「下越老人クラブ再生会」の誤りでした。ここに訂正し、お詫び申し上げます。



## 国会議事堂 視察研修旅行

平成29年11月30日



平成29年11月30日、単位老人クラブ会長・女性部長32名の参加により視察研修旅行が開催され、国会議事堂へ行ってきました。

東京へ到着後、築地の場外市場を散策し買い物を楽しみ、「すしざんまい」で昼食をとりました。

その後12時30分より国会議事堂の見学を開始しました。

地元選出の井出庸生衆議院議員に国会議事堂内案内をしていただきました。約2時間の見学時間で、通常は見学ルートではない、衆議院予算委員会等が開催される議場等細部まで見学することができ、参加した皆さんは、「今回の研修は大変良かった」「有意義な研修だった」との声が聞こえました。

### 川柳

下越老人クラブ再生会 宮澤文仁

若ぶつて 孫と走つて 医者通い  
家は無い 死んでも入る 墓もない  
三食が 井ぶり飯でも 腹は減る  
50年 過ごした方は どなた様  
金は無い 地獄へ行くにも 地図が無い

### 川柳

常田寿康会 小林光宏

腰痛や 速歩のできない もどかしさ  
会報に 載るを夢みて 推敲す  
やあどうも はてな名前が 出て来ない  
あれそのの 出番が増えて 焦る老  
飲み会に 出掛ける前は 心浮く

## 投稿募集

とさせていただきます。  
締切日

「佐久市老連会報」第27号 平成30年6月25日(月)  
(平成30年8月25日発行予定) 原稿の送り先

の投稿を募集します。 佐久市老人クラブ連合会事務局

①俳句、短歌、川柳、随筆、

単位クラブ・支部活動など 〒385-0011

何でも大歓迎です。 佐久市猿久保248-1

②400文字程度。俳句、短歌、 ☎0267-16715575

川柳は1人5首(句)まで または各支部事務局まで

## 編集後記

新年あけましておめでと 様からの原稿をお待ちして  
うございます。 おります。

皆様に喜んでいただける 平成30年が皆様にとつて  
会報にしていききたいと思いい 良い年でありますようお願い  
ますので、今後も会員の皆 させていただきます。(事務局・日回)